

第6節 県内におけるばい煙発生施設数等の年度別推移

1 ばい煙発生施設数の年度別推移

種 類 \ 年 度	12	13	14	15	16
ボ イ ラ ー	1,965	2,005	2,031	2,002	2005
金 属 溶 解 炉	146	149	151	150	161
金 属 加 熱 炉	161	163	172	166	169
焼 成 炉 ・ 溶 融 炉	82	80	80	77	74
乾 燥 炉	106	105	103	102	100
電 気 炉	27	27	27	26	24
廃 棄 物 焼 却 炉	80	75	53	47	49
銅・鉛・亜鉛精錬用施設	14	11	11	0	3
塩素・塩化水素反応施設	81	81	80	74	66
ガ ス タ ー ビ ン	70	76	77	76	80
デ ィ ー ゼ ル 機 関	259	260	267	270	274
そ の 他	51	50	49	53	49
合 計	3,042 (100)	3,082 (101)	3,101 (102)	3,043 (100)	3054 (100)

注 () は、12年度を100とした指数である。

2 燃料使用量の年度別推移

(単位 : 千 kℓ)

燃 料 の 種 類 \ 年 度	12	13	14	15	16
A 重 油	289 (100)	272 (94)	268 (93)	279 (97)	270 (93)
C 重 油	349 (100)	309 (89)	296 (85)	353 (101)	335 (96)
原 油	309 (100)	179 (58)	197 (64)	326 (106)	492 (159)
石 炭 等 [※]	718 (100)	860 (120)	802 (112)	1,102 (153)	934 (130)
小 計	1,665 (100)	1,620 (97)	1,563 (94)	2,060 (124)	2,031 (122)
灯 油	360 (100)	347 (96)	365 (101)	332 (92)	336 (93)
軽 油	346 (100)	344 (99)	344 (99)	322 (93)	356 (103)
ガ ソ リ ン	517 (100)	527 (102)	541 (105)	540 (104)	558 (108)
合 計	2,888 (100)	2,838 (98)	2,813 (97)	3,254 (113)	3,281 (114)

注 1 この表は、石油連盟及び県内事業所の資料を基に集計したものである。

2 () は、11年度を100とした指数である。

3 石炭等(※)は、石炭及びコークス、オイルコークスの使用量をそれぞれ重油相当に換算し、これらを合計した量である。

3 自動車保有台数の年度別推移

(単位：台)

用途、種類		年度	12	13	14	15	16
貨物用	普通車		30,942	30,121	29,294	29,229	29,338
	小型車		59,009	56,893	54,521	52,616	51,425
	被けん引車		953	872	844	836	885
	軽自動車		109,414	106,341	103,967	102,147	100,884
乗合用	普通車		892	831	841	850	842
	小型車		1,537	1,511	1,469	1,467	1,448
乗用	普通車		120,441	128,077	133,009	138,568	143,471
	小型車		330,174	325,782	323,178	318,425	316,240
	軽自動車		148,695	158,697	167,846	176,417	184,865
特種用途車			19,616	19,742	19,672	19,647	19,655
二輪車			18,399	18,764	18,910	19,050	19,457
総数			840,072	847,631	853,551	859,252	868,510

注 北陸信越運輸局富山運輸支局調べによるもので、年度末現在の台数である。

